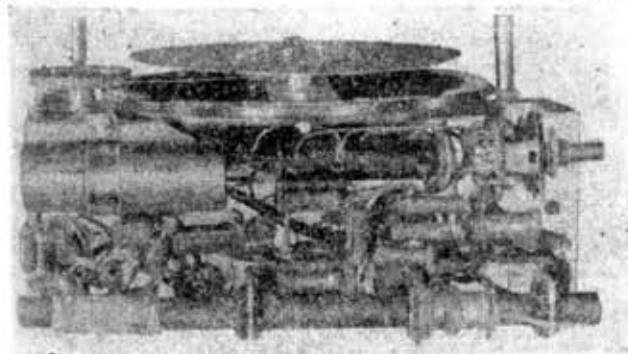


RP12型受信機感度特性

品だけで、非常に整然と小さく組込んである。スピーカーには、5吋（普通4吋が多い）のパーマント・ダイナミックを使用している。

性能は受信周波数帯が少し狭いほかは特別悪い点もない。たゞ、交流電源にしたとき、IS4と整流器が接近し過ぎているため、交流の誘導音があり（約8V）、整流回路も米国製品のようにR14を2分して、その間に40μF程度のパスコンを補足した方が、リップルが減少してよい結果が得られる。なお、ヒラメントの接続順位は再検討する必要がある。参考に、米国製品の最近の傾向をみると、中間周波増幅管には、シャープ・カットオフ特性の1T4を用い、AVCをかけないでIS5（検波管）のヒラメントを接地側にして、そのつぎに1R5を接続し、1R5にだけAVCを加えている。このようにした方が3VのA電池に切替える方式のものでは、ヒラメント電圧が偏倚電圧に影響し



RP12型受信機シャーシー内部

オーシマの
TVブラウン管
ソケット



標準型GT管ソケット
SM-118



SM-117

新製品



TVS-101

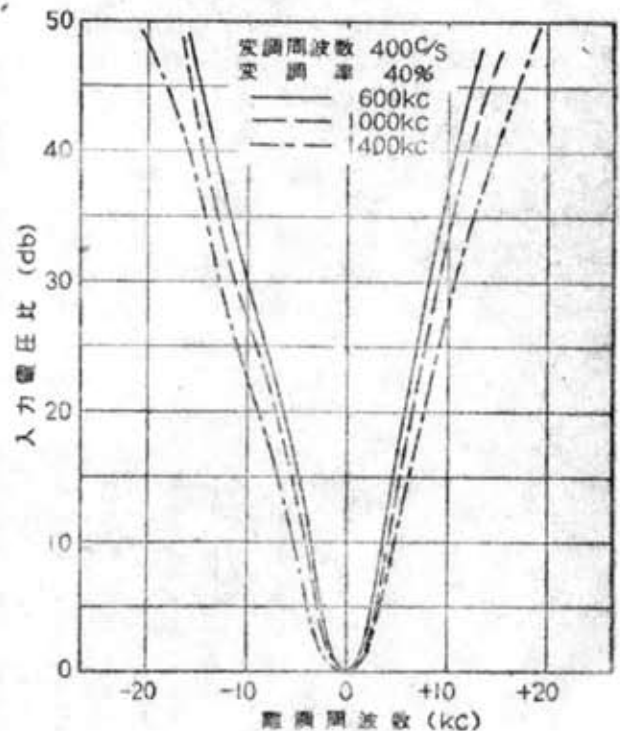


大島無線電機株式会社
東京都品川区五反田1-250 電話 大島(49) 6397

て感度差をつけることから免れることができる。

乾電池の寿命は、連続使用の場合 A 電池（単一）が約10時間、B 電池（BL-145）が約30時間であるから、大体 B 電池1個に対し、A 電池は3回取換える割合になる。乾電池を含めたセットの全重量は2.2kg

なお、上述の諸特性は、乾電池動作の場合を示すもので、AC 100V 備作の場合には、さらに幾分特性がよくなる。同社の説明書によると、出力は乾電池動作の場合150mW、電燈線動作の場合200mWと記載してある。



RP12型受信機選択度特性

Peak 偏向ヨーク フライバック・トランス
フオカス・コイル 映像音声中間周波トランス
垂直アウト発振トランス（全部品完成）

17吋キット 発売中

（技術相談部を設置しました。御利用下さい）

小西無線テレビ製作所

東京都台東区東馬場1番地 電話 (83) 1,448

